

2006 年度事業報告

★奨学事業

(1) 2006 年度渥美奨学生 12 名に月額 20 万円を支給

< 2006 年度博士号取得者 >

2006 年度奨学生

胡 秀英 (中国) 千葉大学 博士 (看護教育学)
四川大学華西病院看護部 (在成都)

玄 承洙 (韓国) 東京大学 博士 (地域文化)
韓国外国語大学ロシア研究所研究員 (在ソウル)

パンチュワ・エレナ (ブルガリア) 千葉大学 博士 (日本研究)
ヒルトンホテル勤務

ウィーラシンハ・ナリン (スリランカ) 電気通信大学 博士 (電子工学)
シュルンベルジェ(株) 電子エンジニア

禹 成勲 (韓国) 東京大学 (建築学)
東京大学建築学研究科研究員、学術振興会外国人特別研究員

2005 年度奨学生

テネグラ ブレンダ (フィリピン) お茶の水女子大学 博士 (人間発達科学)
イギリス留学準備中

2004 年度奨学生

ナポレオン (インドネシア) 東京工業大学 博士 (機械制御システム) :
株式会社ヤマタケ研究所研究員

2003 年度奨学生

フスレ (中国 : 内モンゴル) 東京学芸大学 博士 (地域文化)
昭和女子大学非常勤講師

林 少陽 (中国) 東京大学 博士 (言語情報科学)
東京大学総合文化研究科・教養学部特任助教授

ティシ、マリアエレナ（イタリア）白百合女子大学 博士（学校教育学）
就職活動中

（２）博士号取得者の学会派遣プログラム ⇒年報

- ① アディオレ、エマニュエル（１９９８年度奨学生）
ナイジェリア・エネルギー環境研究所研究員（在ナイジェリア）
東京大学他で調査研究
２００６年８月２０日～２７日
- ② イコ プラムディオノ（２００２年度奨学生）
ＮＴＴ情報流通プラットフォーム研究所
米マイアミ International Conference on Information Society 学会で発表
２００６年８月７日～２００６年８月１０日

（３）博士号未取得者元奨学生を対象とした特別貸与奨学金

包 聯群（２００５年度奨学生）東京大学（言語情報学）
東北大学東北アジア研究センター客員研究員

★募集選考事業

（４）２００７年度第１３期奨学生１２名の募集・選考

- ７月 １日 博士課程のある関東地方の大学の担当課、事務局、ホームページ上で
募集要項を配布開始
- ９月 １日 応募受付開始
- ３０日 応募締め切り（３７大学１８ヶ国２地域より１４２名応募）
- ９月下旬～ 第一次書類選考応募書類の１５項目を数値化し、コンピューター処理
＜６０名に＞
- １０月 ７日 第二次書類選考会（選考委員：嶋津、マキト、李恩民、全振煥）＜３０名に＞
- １０月１８日 予備面接（１１月１日まで）（面接者：嶋津、今西）＜２０名に＞
- １１月２６日 最終選考会（書類審査と面接）＜１２名を決定＞
- 選考委員長：畑村洋太郎 工学院大学教授（産業機械工学）
選考委員： 井上 博允 日本学術振興会監事（情報工学）
片岡 達治 元癌研究会癌化学療法センター（医学）
佐野みどり 学習院大学教授（日本美術史）
田村 次朗 慶應義塾大学教授（法学）
平川 均 名古屋大学教授（経済学）

その後３名辞退のため、３名繰り上げ合格

★ 交流事業

(5) 奨学生との交流事業

①毎月の交流会

4月 7日	食事会（創作日本料理：結庵）
5月 9日	個別面談（15日まで）
6月 7日	役員を交えての親睦会（理事会・評議員会後、鹿島本社）
7月 6日	見学会（鹿島建設技術研究所）
7月21日	軽井沢レクリエーション旅行（23日まで）⇒ 年報
9月 1日	個別面談（8日まで）
10月 2日	渥美奨学生の集い 講演：寺島実郎氏 ⇒ 年報
11月 7日	個別面談（14日まで）
12月 4日	食事会（ブルガリア料理：ソフィア）
1月13日	新年会（太極拳教室＋もちつき＋ビンゴ）⇒ 年報
2月 1日	個別面談（7日まで）
3月 3日	研究報告会 ⇒ 年報
3月24日	最終食事会（シンガポール料理：新東記）

★ネットワーク事業

(6) 元奨学生ボランティアによる渥美財団ホームページの管理 <http://www.aisf.or.jp>

(7) ラクーン会を世界各地で開催 ⇒年報

3月31日	バンコク（プラチャー、胡秀英）
4月 1日	ソウル 第5回韓国ラクーン会（KSR） （金雄熙、南基正、李来賛、李香哲、羅仁淑、高熙卓、蔡相憲、 金賢旭、韓京子、金香海、渥美伊都子、今西淳子）
4月29日	香港（叶盛、今西淳子）
5月 1日	広州（奇錦峰、今西淳子）
5月 2日	西安（王旦、今西淳子）
5月 5日	ウルムチ（アブリズ、今西淳子）
8月11日	キエフ（オリガ、今西淳子）
8月15日	ウファ（リシャット、今西淳子）
8月25日	東京（アディオレ、マキト、今西淳子）
10月14日	ソウル 第6回韓国ラクーン会（KSR） （金雄熙、李来賛＋2、洪京珍、高熙卓、鄭在皓、蔡相憲、金賢旭、 韓京子、今西淳子）
10月21日	北京（SGRAフォーラムに参加） （李綱哲、徐向東、胡潔、陸躍鋒、孫建軍、朴貞姫、嶋津忠廣、今西淳子）
10月28日	彩の森の植樹祭（栃木県矢板市）に参加（于曉飛、ブレンダ、今西淳子）
11月10日	那覇（林泉忠、胡秀英）
12月 3日	東京（シルバーナ、マリアエレナ、渥美伊都子、今西淳子）

- 12月10日 北京（包聯群、孫建軍、朴貞姫）
- 1月13日 北京（マキト、孫建軍、朴貞姫）
- 2月11日 富山（周海燕、李鋼哲、今西淳子）

(8) 関口グローバル研究会（SGRA：セグラ）の活動支援 ⇒年報

① フォーラムの開催とレポートの発行（*はSGRA会員）

- ・ 5月14日（日）：第23回SGRAフォーラム
 「日本人と宗教：宗教って何なの？」
 島菌進*（東京大学）、N. ハイヴンズ（國學院大學）、R. ムコパディヤーヤ*（名古屋市立大学）、M. ゾンターク*（富坂キリスト教センター）、S. ギュレチ*（イスラーム文化センター）
 東京国際フォーラムG610会議室
 ⇒SGRAレポート第34号
- ・ 7月22日（土）：第24回SGRAフォーラム in 軽井沢
 「ごみ処理と国境を越える資源循環：私が分別したゴミはどこへ行くの？」
 鈴木進一（エックス都市研究所）、間宮尚（鹿島建設技術研究所）、李海峰*（早稲田大学）、中西徹（東京大学）、外岡豊（埼玉大学）、高偉俊*（北九州市立大学）
 鹿島建設軽井沢研修センター会議室
 ⇒SGRAレポート第35号
- ・ 9月23日（土）：第25回SGRAフォーラム
 「ITは教育を強化できるのか」
 高橋富士信（横浜国立大学）、藤谷哲（目白大学）、楊接期*（台湾国立中央大学）、江蘇蘇*（東芝セミコンダクター社）
 東京国際フォーラムG棟510号室
 ⇒SGRAレポート第36号
- ・ 2月17日（土）：第26回SGRAフォーラム
 「東アジアにおける日本思想史：私たちの出会いと将来」
 黒住真*（東京大学）、韓東育（中国東北師範大学）、趙寛子（中部大学）、林少陽*（東京大学）、孫軍悦*（東京大学）
 東京国際フォーラムG棟510号室
 ⇒SGRAレポート第39号（近日発行）

② インターネットによるネットワーキング

- ・ ホームページの作成・管理 <http://www.aisf.or.jp/sgra/>
- ・ メーリングリストへの情報発信 sgra@www.aisf.or.jp

③ メールマガジン「SGRAかわらばん」の発行

SGRAフォーラム等のお知らせと、世界各地からのSGRA会員のエッセイを、毎週2回（火・金）、電子メールで発信（購読者数：447名）

(9) 国際共同プロジェクト

①日中プロジェクト

北京大学日本語文学科設立 60 周年記念「2006 北京大学日本学研究国際シンポジウム」特別企画。

10月21日(土) SGRAフォーラム in 北京
パネルディスカッション「若者の未来と日本語」

池崎美代子* (JRP専務理事)、武田春仁 (富士通中国)、張潤北 (三井化学北京事務所)、徐向東* (キャストコンサルティング)、孫建軍* (北京大学)・朴貞姫* (北京語言大学)

北京大学生命科学学院報告庁

⇒SGRAレポート第37号 (近日発行)

①日韓プロジェクト

韓国未来人力研究院/21世紀日本研究グループと渥美財団/SGRAとの共同プロジェクト。毎年日韓交互に研究者を招待してフォーラムを開催。

11月5日(土) 第6回日韓アジア未来フォーラム

「親日・反日・克日：多様化する韓国の対日観」

金範洙* (東京学芸大学)、趙寛子 (中部大学)、玄大松 (東京大学)、小針進 (静岡県立大学)、金雄熙* (韓国仁荷大学)、南基正 (韓国国民大学)

鹿島建設葉山研修センター会議室

⇒SGRAレポート第38号 (近日発行)

★その他

(10) 年報の発行：2005年度年報を発行(6月の理事・評議員会で配布)

(11) 協議会、研究会、学会など

- ① 留学生奨学団体連絡協議会 (JISSA)
- ② 国際教育交流研究会 (JAFSA)
- ③ 日本留学生宿舎財団法人協議会
- ④ (財)助成財団センター
- ⑤ 留学生教育学会 (JAISE)